

本書は、別冊のキッチンまたは吊戸棚の取扱説明書及び据付説明書と併せてお読みください。

フラップアップ吊戸棚

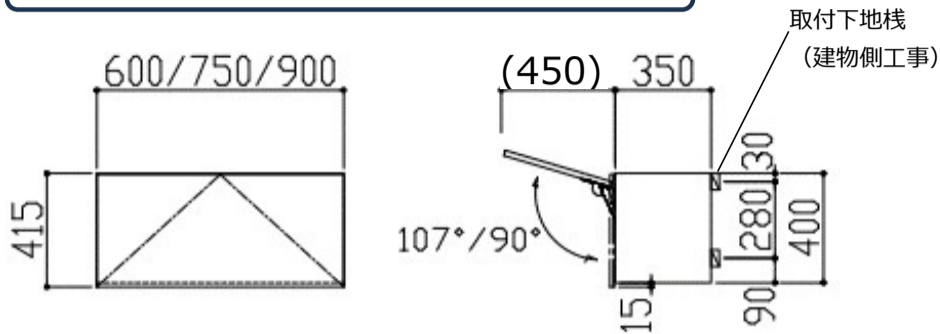
取扱説明書 据付説明書

据付業者様へ：本書は取扱説明書と兼用になっています。

据付け後はお客様にご使用方法を説明の上、必ず本書をお渡しください。

1 据付寸法図・フラップアップ吊戸棚の据付け

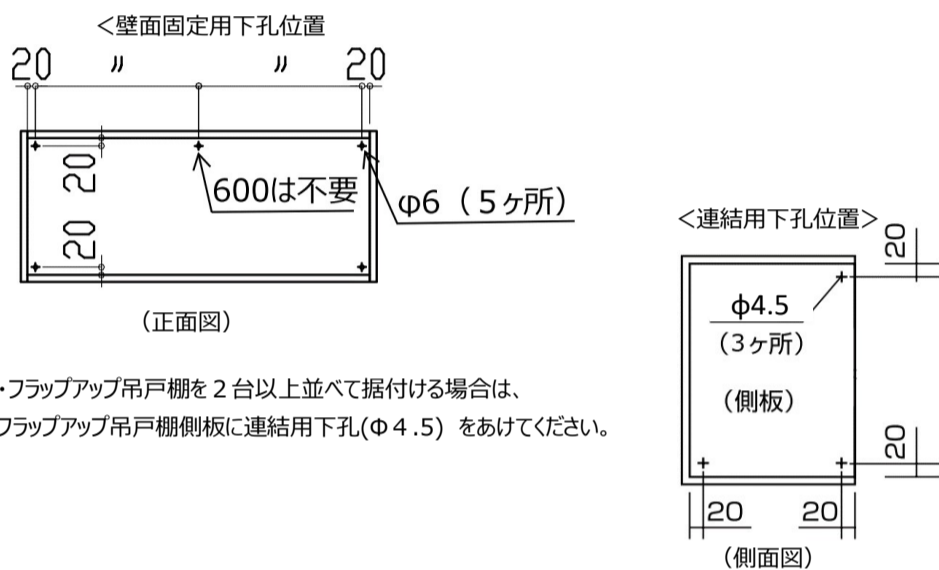
据付寸法図



フラップアップ吊戸棚の据付け

①壁面固定・隣接キャビネット連結用下孔あけ

・フラップアップ吊戸棚裏板に、壁面固定用の下孔(Φ6)をあけてください。



・フラップアップ吊戸棚を2台以上並べて据付ける場合は、フラップアップ吊戸棚側板に連結用下孔(Φ4.5)をあけてください。

②壁面固定

水平・垂直を確認しながら同梱のコーススレッドネジ(+平頭Φ5.3×70・化粧キャップ付き)にて、壁面に確実に固定してください。

③隣接するフラップアップ吊戸棚の連結

隣接するフラップアップ吊戸棚がある場合、①であけた下孔を利用して同梱のネジ(+平頭Φ4×32・化粧キャップ付き)にてキャビネットの前面・底面を合わせた状態でキャビネットを連結してください。

④エンドパネルの固定(エンドパネルを取付ける場合)

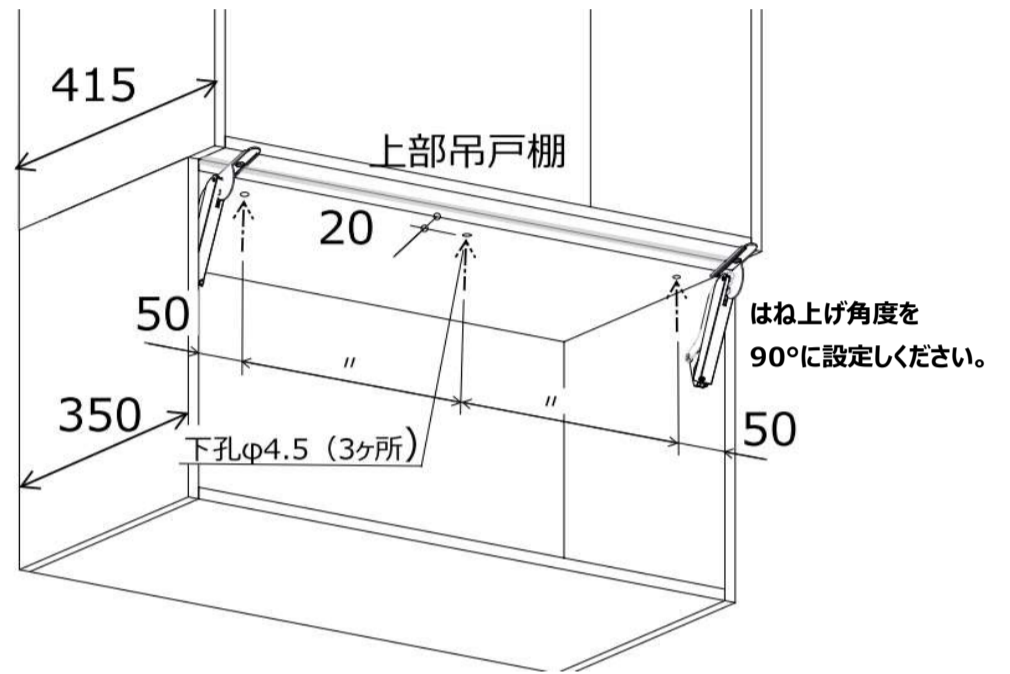
キャビネット内側より、下孔をあけパネルに同梱の木ネジ(+皿頭Φ3.5×32)・ローゼットワッシャーにてパネルを固定してください。

⑤上部吊戸棚との連結

上部に吊戸棚がある場合、下図の指示位置に下孔Φ4.5をあけ上部の吊戸棚との隙間が均一になるようネジ止めしてください。(+平頭Φ4×32 化粧キャップ付き)

必ず行ってください

上部に吊戸棚がある場合、又は天井がある場合は本説明書の扉の角度調整を参考に、はね上げ角度を90°に設定してください。キズや破損する恐れがあります。



2 ご使用方法

扉が上に行くので、調理中は扉を開けたまま使うことができます。よく使う食器や調味料、調理道具の収納に便利です。

! ・フラップアップ吊戸を開ける時は顔を近づけすぎないでください。扉と顔があたって、ケガをするおそれがあります。

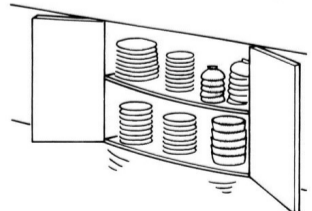
・調理作業時に扉を開いたまま放置しないでください。扉に顔や頭があたって、ケガをする危険があります。

! ・扉開閉時に扉に無理な力を加えたり、扉や金具の間に指などを入れないでください。

・扉の開閉は扉の中央を持って開閉してください。

お願い

● 棚板の許容積載量を守ってください。

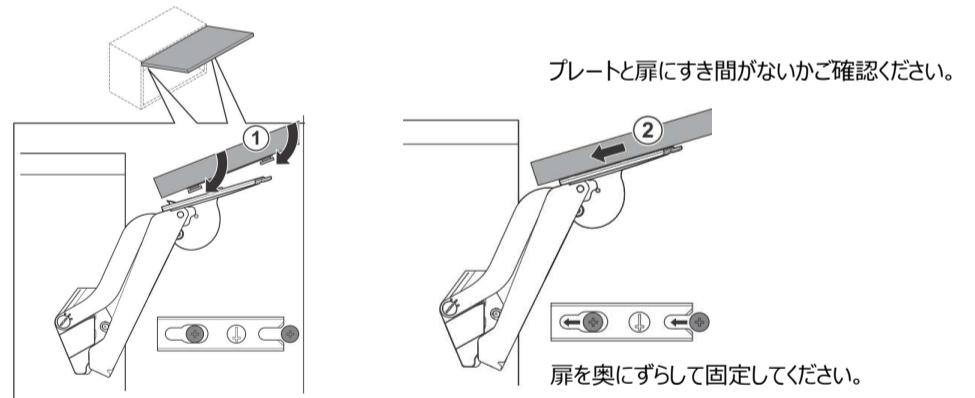


許容積載量
15kg

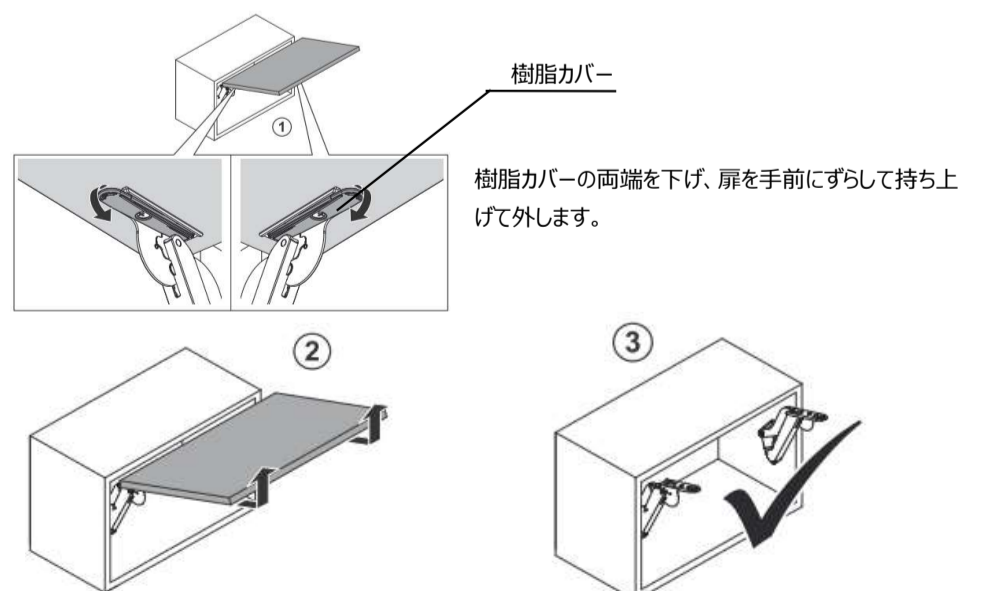
収納物は、できるだけ荷重が均等になるようにのせてください。

3 調整方法

扉の取付け

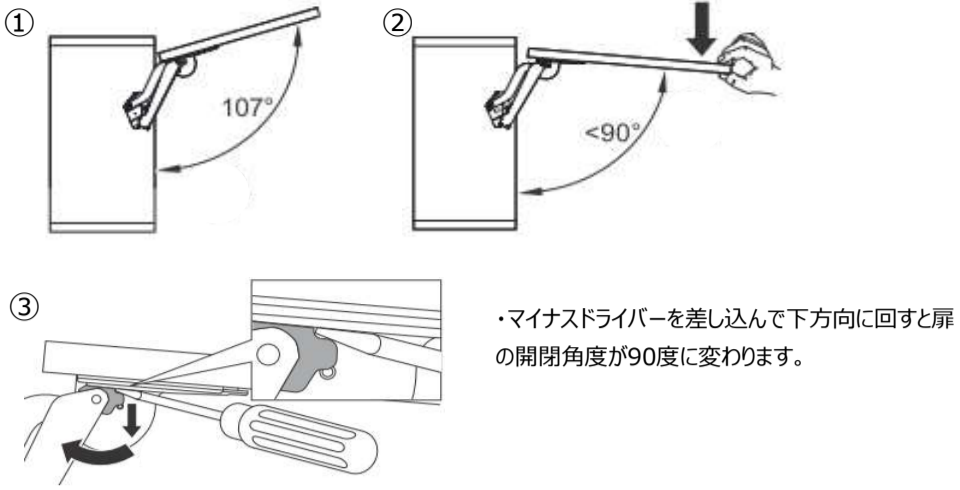


扉の取外し

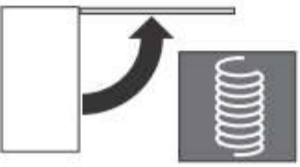


扉の角度調整

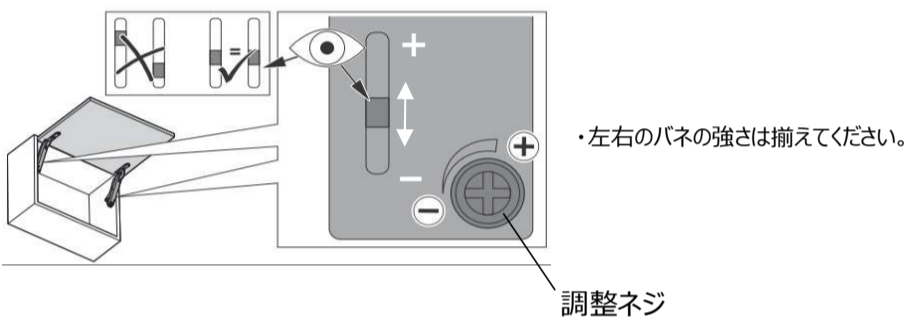
・扉のはね上げ角度は107度と90度に調整できます。初期設定は107度で設定されていますが、扉が天井にあたる場合上部に吊戸棚がある場合は必ず調整してください。



扉のパネの力の調整



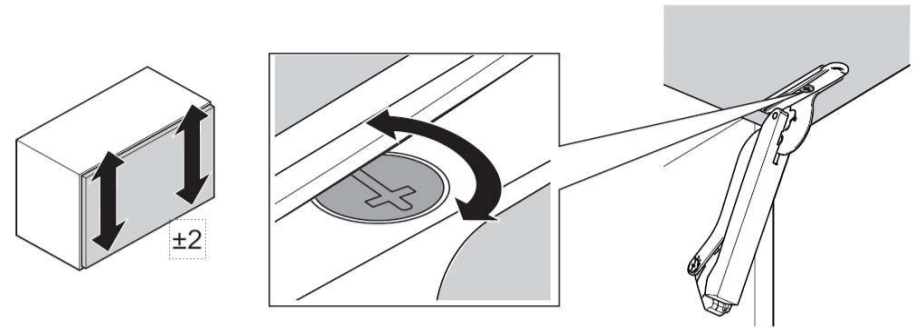
扉を開く時のパネの強さを調整します。
電動ドライバーを使用して、強きたい場合はネジを右に回し、弱くする場合は左に回してください。



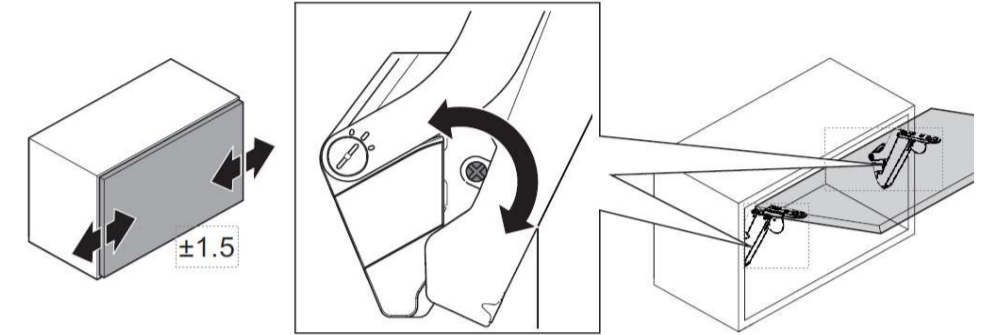
扉位置の調整

プラスドライバーで上下、左右、前後(傾き)の調整ができます。

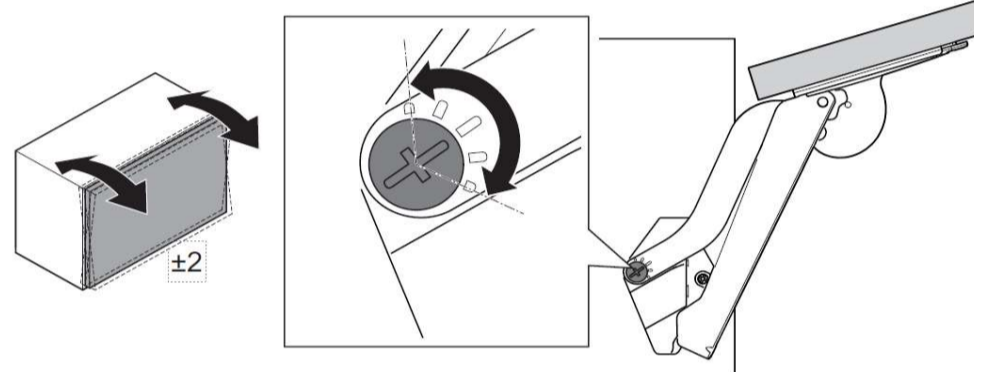
・上下調節



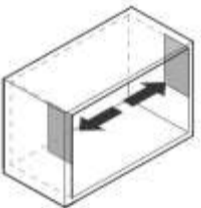
・左右調整



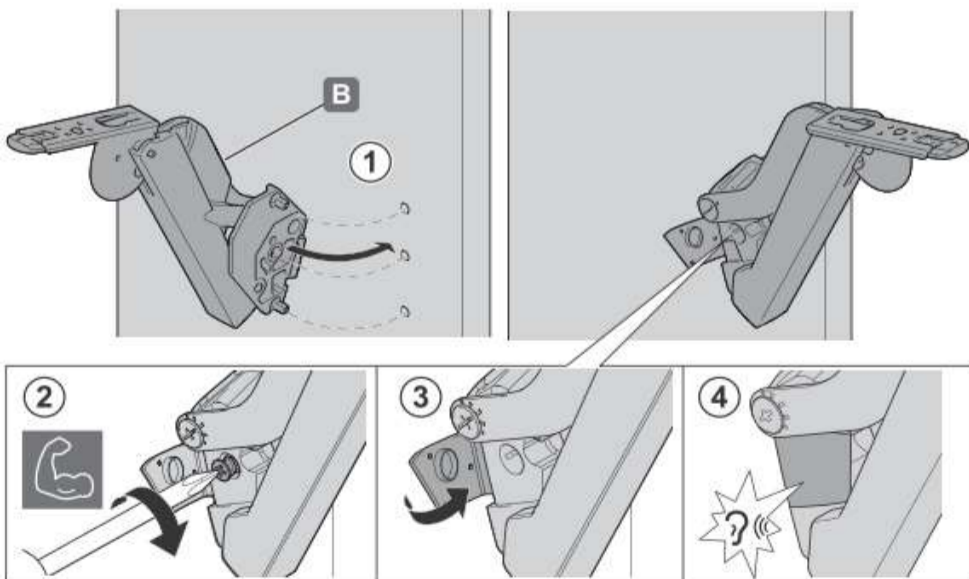
・前後(傾き)調整



本体と金具の取付け・取外し



・本体と金具の取付け



本体と本体をネジで固定します。

・本体と金具の取外し
取外しは上と逆の手順で行ってください。

4 取付け後の点検

フラップアップ吊戸棚を取付けた後以下の確認を行ってください。

- ・壁面と固定されている。
- ・扉に傾き、ガタつきがない。
- ・扉が調整されている。